

第51回滋賀県芸術文化祭参加事業
【主催】草津市・草津市教育委員会

第59回

草津市美術展覧会

出陳目録



2021.10.9^①～10.13^② 10:00～19:00
(令和3年)

キラリエ草津 5・6階
(市民総合交流センター)

〒525-0032 滋賀県草津市大路二丁目1番35号

日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真

特別企画展 イラスト

【出品状況】

部門	一般出品数	入選数	特別出陳	総陳列数
日本画	13	13	5	18
洋画	56	56	10	66
彫刻	7	7	6	13
工芸	23	23	7	30
書	41	41	13	54
写真	85	85	8	93
イラスト	6	6	1	7
合計	231	231	50	281

※特別出陳・・・審査員、出品委嘱者、市展委員、無鑑査資格者

【審査員】（敬称略）

日本画 石股 昭 （創画会会員、奈良芸術短期大学教授）
 洋画 佐渡 一清 （日展準会員、日洋会評議員）
 彫刻 嶋畑 貢 （日展会員(特別会員)、日本彫刻会会員）
 工芸 片山 雅美 （日展会友、京都工芸美術作家協会会員）
 書 山本 清一 （日展会友、読売書法会理事）
 写真 川岸 じろう （全日本写真連盟大阪府本部委員）
 イラスト 上原 結子 （成安造形大学准教授）

【表彰式】 令和3年10月9日(土) 15:00 ～
 キラリエ草津(市民総合交流センター) 5階 501会議室

【批評会】 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

【後 援】（順不同）

朝日新聞大津総局・毎日新聞大津支局・読売新聞大津支局
 産経新聞社・中日新聞社・京都新聞・NHK大津放送局・KBS京都
 BBCびわ湖放送・株式会社えふえむ草津・草津市教育会・草津商工会議所
 草津ライオンズクラブ・草津ロータリークラブ・草津美術協会
 草津市21世紀文化芸術推進協議会・草津市国際交流協会

市展賞

日本画



《薄暮時》
山口正男

洋画



《ブラインド》
大西隆夫

写真



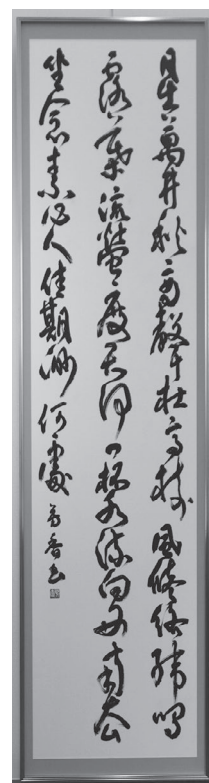
《影法師》
吉村英光

彫刻



《遊び時間》
木村順一

書



《胡奎詩》
本坊昌代

優秀賞

イラスト



《Flower picking》山田零奈

工芸



《宇宙に遊ぶ（台皿）》末岡京子

日本画

展示順	賞名等	題名	氏名	雅号
1	佳作	美男におはす釈迦牟尼は	西野 薫	
2	市展賞	薄暮時	山口 正男	
3	市展デビュー賞	煙雨三上山	馬場 英司	
4	特選	ぶな林	太田 由紀子	
5		雪の伊佐々川	中川 きよ美	
6		涼	後藤 寛治	
7		モロッコの朝	岩崎 求	
8		決意	正木 俊行	
9	佳作	そこにいたのか雨宿り	矢原 功	
10		ふる里	草川 京子	
11	無鑑査	初夏の朝	大橋 靖子	
12	出品委嘱	秋の実	稲岡 仁彦	
13	審査員	土の詩	石股 昭	
14	市展委員	光の宇宙	早川 裕子	
15	市展委員	夜行	諏訪 智美	
16	特選（滋賀県芸術文化祭奨励賞）	夏越しの季	丸山 有子	
17	特選（朝日新聞社賞）	秋の調	扇 里砂子	
18		天橋立のふしぎな潮流	前田 澄子	

※無鑑査の作品規格は、一般出品者とは異なります。

洋画

展示順	賞名等	題名	氏名	雅号
1	無鑑査	熱中	中村 悦子	
2	無鑑査	遊びの時間	木村 順一	
3	無鑑査	狸さんと	和田 さち子	
4	無鑑査	茅ぶきの郷	樫原 喜六	
5	市展委員	景	山元 敏子	
6	市展委員	空へ	小山 万亀子	
7	審査員	羞	佐渡 一清	
8	出品委嘱	村祭りが終って（エスキース）	岡島 春美	
9	市展委員	水面	田中 孝	
10	佳作	きざはし	中山 徳子	
11	佳作	美山溪流	佐々木 豊	

展示順	賞名等	題名	氏名	雅号
12	市展賞	ブラインド	大西 隆夫	
13		静寂	四方 勉	
14	無鑑査	人形の詩	望月 通代	
15	佳作	I r i s	谷元 茂夫	
16	佳作	色とりどりの世界	讃岐 英知	
17	佳作	R e :	本間 はる華	
18	特選（草津市議会議長賞）	ミハスの昼食	藤井 康彦	
19		天光	畠中 博	
20		ラコリーナ	林家 清子	
21	特選（えふえむ草津賞）	疏水秋映	溝辺 行雄	
22	特選（KBS京都賞）	移りゆく	加藤 房江	
23	佳作	土偶・COSMOS	福原 和人	
24		貝になりたい	高野 裕子	
25		鬼神	川端 美知子	
26		溪谷	戸田 廣子	
27		夢の跡	佐藤 裕	
28	特選（草津市教育会会長賞）	川べりの丸太小屋	石川 由紀子	
29	市展デビュー賞	華と咲く	白井 あや子	
30	佳作	漂舟（役目を終えて）	河合 千恵子	
31	特選（草津ライオンズクラブ会長賞）	たまねぎ	札本 倫子	
32	特選（京都新聞賞）	気配	石橋 国夫	
33		秋の奥入瀬	井上 政憲	
34		牡丹	阪田 恵美	
35		Happy modo	釜我 博康	
36		お手伝い	山田 ひで子	
37	佳作	追憶	福原 光子	
38	佳作	足跡みつめて	伏木 章雄	
39		秋光	今井 文子	
40	特選	太郎坊の秋Ⅱ	森 邦博	
41		平和の橋	田中 美智子	

※題名、氏名、雅号については、常用漢字を使用しております。御了承ください。

展示順	賞名等	題名	氏名	雅号
42		劇場で	田中 悦子	
43		守山市草津川神社ふなずし祭	中川 静世	
44		ノスタルジアな街	吉岡 友太郎	
45		ぼくがだっこするよ	中川 きよ美	
46		昭和のにおい	中井 忠男	
47		密じゃないよ	木村 貞	
48	佳作	華やか	横田 隆子	
49		琵琶湖幻想	佐竹 直彦	
50		路地裏	山本 博子	
51		希望	野口 俊子	
52		心なごむ散歩道	村上 陽子	
53		跡	野田 嘉郎	
54		車止めのある小径	高田 信	
55		風格	柴田 みどり	
56	佳作	竹田城跡	吉田 安今巳	
57		彼岸花と虫の音	木村 智美	
58		花束	増山 恵子	
59		迷い	大森 治	
60		ダイナソー	足達 滋	
61		怒り(薬師寺・阿形像)	三浦 武弘	
62		おだやかな記憶	久保 葵	
63	佳作	シンビジウム	佐本 三重子	
64		望郷ばさ木の風景	谷嶋 昭代	
65		琵琶湖に生きる	藤本 修	
66		パリの夕暮れ	下村 一則	

彫刻

展示順	賞名等	題名	氏名	雅号
1	市展委員	思い巡らす	石田 秋次	
2	特選	悩む	高野 裕子	
3	出品委嘱	Tさん	笹山 幸徳	
4	出品委嘱	飢え	土田 隆生	
5	審査員	少女	嶋畑 貢	
6	市展デビュー賞	十七歳、僕	佐久間 授仁青	
7		竹とうろう	井口 勝	
8		海を見ていた午後	野田 哲平	

展示順	賞名等	題名	氏名	雅号
9	特選（読売新聞社賞）	一步一步	高見 泰代	
10	無鑑査	濤	伊庭 照実	
11	市展賞	遊び時間	木村 順一	
12	佳作	健と太郎	渡辺 紘	
13	市展委員	東洋のミューズ～夜明け前の月～	伊庭 靖二	

工芸

展示順	賞名等	題名	氏名	雅号
1		砥草水景	福田 ちず子	
2		なかよし姉妹	岩國 己喜男	
3		独立記念日の夜	藤本 信也	
4		秘かな始まり	森貞 豊子	
5		新しい芽	梅景 あい子	
6		M e B a E	寺西 健二	
7		車	中家 幸大	
8		紅葉	武田 黎子	
9		大壺「月面」	家島 健二	
10	市展デビュー賞	R e d D r a g o n	山本 悠冬	
11	無鑑査	湖辺	下川 まち子	
12	市展委員	記憶	三原 サダ子	
13	市展賞	宇宙に遊ぶ（台皿）	末岡 京子	
14	出品委嘱	ゆり	井隼 慶人	
15	出品委嘱	冬湖	高橋 政男	
16	審査員	彩器	片山 雅美	
17	佳作	曲げ木花器	高市 一彦	
18	佳作	カルテット	石原 美絵	
19		花器「長閑」	美多 仁也	
20		御本手直花入	田辺 賛司	
21	市展委員	光彩	奥河 基子	
22	無鑑査	三色のしぼり花	江川 勝子	
23	特選	つかの間の	望月 富美子	
24		高野山のタぐれ	森田 としゑ	
25		彩雲	片岡 正繁	
26	特選（毎日新聞社賞）	五角変形花入れ	北川 恵美子	

展示順	賞名等	題名	氏名	雅号
27		ふにゃ！	中野 和彦	
28		珍獣	木村 大地	
29		未踏の島で発見	望月 眞寸男	
30	特選（草津市教育長賞）	努力の輝き	渡邊 あゆか	

書

展示順	賞名等	題名	氏名	雅号
1		明詩	亀井 よし子	佳芳
2		燭蛾	高野 裕子	翠光
3		雍陶詩	吉川 幸子	幸子
4		徐璣詩	平田 恵子	華陽
5		項忠詩	猿山 由美子	水蛭
6		郭奎詩	田中 俊一	叡峰
7		史鑑詩	久保 敦子	紫湖
8		宋禧詩	目片 美千子	杏佳
9		小姑山	徳本 恵子	恵彩
10		王勃・「杜少府之任蜀州」	奥村 守男	守峰
11		江北	巖西 はるみ	春香
12	市展委員	穆如清風	今居 潤子	青桃
13	出品委嘱	空虚	岡本 了壽	藍石
14	審査員	玉雪開花	山本 清一	南竹
15	出品委嘱	樊圻畫	岡田 優三	祖翠
16	市展委員	漢句	中村 徹	徹堂
17	市展委員	積善来百福	川添 裕子	翠湖
18	無鑑査	調和体・幸福	小野澤 絹代	蕙湖
19	無鑑査	五色慶雲	及川 淳子	青湖
20	無鑑査	努力自愛	中島 弘子	翠湖
21	無鑑査	漢詩	中村 清美	清婉
22	無鑑査	かずとしの言葉	米村 絹代	玄秋
23	無鑑査	王勃の詩	徳地 比佐美	湖咲
24	無鑑査	湖山清趣	小倉 緑	翠苑
25		周忱詩	岩田 恵子	
26		平壩城南村	馬場 愛子	愛雲
27	佳作	胡謐詩	田中 久美子	久華
28		胡廣詩	鵜飼 千代子	紀香
29	佳作	月	長谷川 豊博	

展示順	賞名等	題名	氏名	雅号
30	佳作	五言絶句	杉本 圭子	
31		漢詩	竹村 弘子	
32	佳作	漢詩	山脇 由美子	
33		碧山に棲む	折竹 義計	鶴心
34	佳作	「和陶」其一	坂口 美智子	美峰
35	市展デビュー賞	杜牧詩	平尾 舞香	
36	特選	送戴教授北行	目片 千代子	丹楓
37	特選（草津商工会議所会頭賞）	学圃贈鄧生	長谷川 久枝	桂園
38	市展賞	胡奎詩	本坊 昌代	芳香
39	特選（中日新聞社賞）	崔澈詩	安田 きよ子	清子
40	特選（草津市21世紀文化芸術推進協議会会長賞）	田子の浦	三浦 久美子	清舟
41	佳作	文徵明詩文	馬場 英司	景山
42		漢詩	我孫子 弘子	弘湖
43		漢詩	中嶋 文子	湖響
44		五言絶句	小川 和代	
45		漢詩	奥村 和子	
46		浮生眞箇醉中夢聞事莫添身外愁	多田 功一	翠功
47		正岡子規の俳句	山元 千賀	綾香
48		臨書	相井 琉希	
49		漢詩	奥村 満代	
50		漢詩	澤井 富江	富蕙
51		臨書	我孫子 想太	
52		祭姪文稿	澤本 なつ子	奈香
53		鷹羽狩行の俳句	泉 真惟子	瑞苑
54		夏空	横山 郁恵	

※無鑑査の作品規格は、一般出品者とは異なります。

写真

展示順	賞名等	題名	氏名	雅号
1		光舞う	常石 由美子	
2		残照	今野 俊和	
3		紅葉模様	吉田 利男	
4		冬の訪れ	谷井 弘易	
5		寒波の置き土産	小寺 勝久	
6	市展デビュー賞	飛翔	藤本 義隆	
7	佳作	凍てる湖	臼井 充子	
8	特選	窓際のショパン	山田 つとむ	
9		軍団発進	北山 忠	
10		好奇心	鈴村 栄子	
11	佳作	騎馬戦	藤原 厚士	
12		残照	小林 正治	
13		真昼の顔	藤田 静子	
14		生きる	杉立 好正	
15		老木に咲く	安東 晋司	
16		時間待ち	倉田 幸雄	
17		夕刻風紋	佐々野 京子	
18		湖畔	松田 奉子	
19		茶畑の微睡み	臼井 隆正	
20	出品委嘱	休漁日 福井県早瀬港	西岡 伸太	
21		秋景	猪飼 健司	
22		メルヘンパーク	氷見 善信	
23		黎明	杉田 宏司	
24		八方池帰路	西谷 國雄	
25	特選（NHK 大津放送 局長賞）	祭りの子役	青木 宏樹	特選（NHK 大津放送 局長賞）
26		散花	福井 齋	
27		彩染まる	赤井 春雄	
28		奪われた青春	林 久雄	
29		「瀬田川夕照」	稲田 義雄	
30	佳作	脱兎のごとく	本田 昭夫	
31		彩りパラソル	野村 昭夫	
32		絶景ポイント	樋口 浩司	
33	審査員	水紋	川岸 じろう	
34	市展賞	影法師	吉村 英光	
35	佳作	裸婦	荻野 利子	

展示順	賞名等	題名	氏名	雅号
36		邪魔しないで！	北垣 節子	
37		万灯の宵	高村 利和	
38		茜の刻	長谷川 せつ子	
39	佳作	春を待つ瞬	山本 清	
40		名残雪	寺田 吉廣	
41		足跡	高橋 勲	
42		どら猫	寺田 裕彦	
43	特選（BBC びわ湖放 送賞）	群舞	寺尾 幹男	特選（BBC びわ湖放 送賞）
44		地下通路	河野 一友	
45		川遊び	石田 美希	
46	佳作	伝授	山田 幸子	
47	市展委員	施し	高谷 禮子	
48	市展委員	疾走	山元 國一	
49		回顧	横山 康子	
50	佳作	乱舞	中川 直人	
51		回顧	森岡 治夫	
52		朝もやを彩る	木村 孝一	
53	無鑑査	下校時	尾崎 良一	
54	無鑑査	染めし頃	山本 敏夫	
55	無鑑査	寂	二宮 紀彦	
56	無鑑査	今も、昔しも	木村 正司	
57		恋ダンス	伊吹 達郎	
58		ぬくもり	辻 友美	
59	特選（産 経新聞社 賞）	禊	田中 博文	特選（産 経新聞社 賞）
60		マジソン郡の橋もどき	林 文信	
61		茜射す	詫間 秀夫	
62		山霧昇る	吉村 紀夫	
63		パレードと窓辺の家	宮嶋 康明	
64		朱く彩る御池	藤堂 裕子	
65		春うらら	丸田 良則	
66		虹色の世界へ	西川 美恵	
67		一時の寛ぎ	木下 博司	
68	特選（草 津市国際 交流協会 会長賞）	折り	房安 幸夫	特選（草 津市国際 交流協会 会長賞）

イラスト

展示順	賞名等	題名	氏名	雅号
69		里山の雲海	岡本 展彦	
70		大蛇に勝った！	荒川 道一	
71		コロナ根絶・祈願	濱村 昌義	
72	特選（草津ロータリークラブ会長賞）	街角	中村 友美	
73	佳作	球体	渡辺 昌克	
74	特選（草津美術協会会長賞）	始まるぞ～	大西 峰代	
75		真紅の秋	鈴鹿 竹二	
76		移ろいの刻	前田 鉄矢	
77		マスク	福島 正則	
78		生命	谷口 忠臣	
79		たくましき生命	西井 竜次	
80		待合せ	中野 一雄	
81		湖北の夏化粧（２０２０）	赤枝 進	
82		びわ湖夕景	井上 純一	
83		だれが一番	山口 尚孝	
84		導 ーしるペー	松村 里子	
85		未来へ	植田 信子	
86		代掻きのころ	林 富士雄	
87		コロナに負けず	西村 幹夫	
88		ある日の冒険	藤田 文子	
89		熱	田村 昌也	
90		stay home	山元 昭彦	
91		幽玄	小野田 研也	
92		行進と飛翔	和田 義孝	
93		終焉	仲野 隆	

展示順	賞名等	題名	氏名	雅号
1		楽しいお酒	園田 稔	
2		袖	泉 奏良	
3	佳作	ダニ・コレ２０２１	宇野 温子	
4	優秀賞	Flower picking	山田 零奈	
5	佳作	女性の園	釜我 博康	
6	佳作	２０１７，１２，３１	泉 亜紗子	
7	審査員	一輪の	上原 結子	

日本画

(審査員) 石 股 昭

○総評

今年度は、応募点数が昨年よりも3点多くなりました。岩絵具の作品や水墨の作品もあり、じっくりと時間をかけて取り組まれた作品が多く寄せられました。本展出品に向けて、エネルギーを注がれ、意欲的に制作された様子に嬉しく思います。

○市展賞

「薄暮時」

山口 正男

時を刻んできたであろう古き茶屋が、夕刻の薄光^{うすあか}りに周りの空気と溶け込んでゆく様子をうまく表現しています。じっくり描き込まれた表現は、現実を越えた心象的表現となっています。

○特選

「ぶな林」

太田 由紀子

一本の木を主役とし、何気ないぶな林の空間をうまく演出しています。丹念に描き込むことで表面的な表現に陥ることなく、しっかり大地に根ざした植物と樹木が的確に描かれています。もう少し大きい画面でも良かったと思いました。

○特選（滋賀県芸術文化祭奨励賞）

「夏越しの季」

丸山 有子

写生により取材され、かたまりで表現された植物たちは、美しい白緑の空間にうまく配され、気持ちの良い世界が表現されています。現実の色に囚われることなく、作者の自由な色使いは植物の生命の喜びを表現することにうまく活かされています。

○特選（朝日新聞社賞）

「秋の調」

扇 里砂子

紅葉、落葉という、冬に向かったの時の流れは、ともすると寂しく感じる情景を、作者の独特な色使いで、軽やかな空気感となつてうまく表現されています。主役の木の木肌の表現に、もう一段の工夫があれば、なお良くなると思いました。

洋画

(審査員) 佐 渡 一 清

○総評

昨年に続き、バラエティに富んだ興味深い作品が多数出品され、出品者各人のスタイルを追求して、生き生きとした創作活動を楽しんでおられる息吹を感じました。

○市展賞

「ブラインド」

大西 隆夫

卓越した技術を駆使し、現代の生活の中にあるものから取り上げた造形美を絵画として見事に実現された秀作です。

○特選

「太郎坊の秋Ⅱ」

森 邦博

特別な構成を考えず、近在の風景をそのまま写しとることで、極めて自然な人里の雰囲気が表示されている心なごむ作品となっています。

○特選（草津市議会議長賞）

「ミハスの昼食」

藤井 康彦

対象となったミハスの陽光と街並みが、充分臨場感を感じられるように描かれた綺麗な作品です。少し写真的な単調さがあるので、今後はより独創的な絵画表現を工夫していかなければと思います。

○特選（京都新聞賞）

「気配」

石橋 国夫

心象世界を精緻な仕事で実現しておられます。下地を生かしながら、上の層となっている生物が動いた跡のような細い線が作品に奥行きを与えて面白い画面作りがなされています。

○特選（草津ライオンズクラブ会長賞）

「たまねぎ」

札本 倫子

大胆に3個のタマネギを配置した造形的な面白さが表されていて、“ものを絵で描く”楽しさが充分に出ている作品です。ヒゲのようなところをもう少しタマネギ本体と関係づけて欲しかったです。

○特選（KBS 京都賞）

「移りゆく」

加藤 房江

野の風景とビンの組み合わせが、人と自然といったテーマを彷彿させる素朴な雰囲気が出ている作品です。コンポジションにもう少し工夫があればなお良かったと思います。

○特選（草津市教育会会長賞）

「川べりの丸太小屋」 石川 由紀子

モチーフとなっている様々な道具類が生活の暖かみを感じさせています。もう少し
明度計画を考えてもらえれば、もっと強い作品になったと思います。

○特選（えふえむ草津賞）

「疏水秋映」

溝辺 行雄

疏水の施設が水面にその影を映しながら静かに佇む様子が象徴的に描かれています。
ものを表すのに必要十分な画面構成が素晴らしい。

彫刻

(審査員) 嶋 畑 貢

○総評

コロナ禍の中にあって、昨年より出品点数が増になったことを嬉しく思います。今年も表現方法、材質ともに多種、多様な表現が見られ、変化に富んだ楽しい展覧会になりました。

○市展賞

「遊び時間」

木村 順一

素材の特性を巧みに生かし、光あふれる自然界の中で強く生きる一羽の鳥を印象的に表現した秀作です。

○特選

「悩む」

高野 裕子

量感、動勢、均衡の追求が見られる作品です。今後は、構成、素材の精選をし、制作されると良いでしょう。

○特選（読売新聞社賞）

「一步一步」

高見 泰代

偶然に出来る歪みや焼色の変化のおもしろさが実にうまく表現された陶彫作品です。遊び心のある楽しいものとなりました。

工芸

(審査員) 片 山 雅 美

○総評

本年、第59回草津市美術展覧会が、新築された市民総合交流センター「キラリエ草津」にて開催。工芸公募作品23点、力作が審査会場に並べられている中、入選、入賞を決めさせて頂きました。今展立体18点、平面12点が新しい空間に陳列。見応えの有る展示会場になりました。

○市展賞

「宇宙に遊ぶ(台皿)」 末岡 京子

小振りな染付の作品だが、鏡を敷き裏面の絵付けを写し込ませ拵りのある宇宙の世界を演出された遊び心と好感の持てる作品です。

○特選

「つかの間の」 望月 富美子

露草を濃い藍色と淡い青色、緑色で染め上げられた爽やかな作品です。

○特選(草津市教育長賞)

「努力の輝き」 渡邊 あゆか

陶の大きな葉皿の上に、小さな器が盛られた作品。タイトル「努力の輝き」作者の祝宴の後の食卓か。今後の制作を期待致します。

○特選(毎日新聞社賞)

「五角変形花入れ」 北川 恵美子

五角形を手びねり成形され、黒い焼締に赤釉唐草模様を生き生きと空間に描かれた優作の花入れである。

書

(審査員) 山 本 清 一

○総評

コロナ禍の中、市展の開催が危ぶまれておりましたが、関係者の皆様のご努力で開催出来ましたことに感謝申し上げます。昨年に比して若干出品数が増加したことを嬉しく思います。作品内容も多様となり上位作品を決定することに苦勞いたしました。作品構成・余白・線質と多岐にわたり審査いたしました。本年からデビュー賞が新設されたことは新人の方には励みとなることでしょう。入賞・入選された方の今後のご精進と、草津市展の更なるご発展を念じております。

○市展賞

「胡奎詩」

本坊 昌代（芳香）

縦への流れが素晴らしい作。文字の大小や密から疎への変化が自然でリズム感があります。王鐸の連綿草を入れながら文字間のつながりに工夫がなされた秀作です。

○特選

「送戴教授北行」 目片 千代子（丹楓）

ゆったりとした大きな動きで余白をつつみ、行書草書の組合せで疎密の変化を出しています。鋒先がよく紙にくい込み、王羲之を基とした造形で安定感ある佳作です。

○特選（草津市 21 世紀文化芸術推進協議会会長賞）「田子の浦」 三浦 久美子（清舟）

和歌二首を前四行と後六行に散し書きで構成。よく鋒先が紙にくい込み、曲直の組合せと大小の変化で出したリズム感が素晴らしい。前半のゆるやかな動きと後半の華やかな展開の対比も作品効果をあげています。

○特選（中日新聞社賞）

「崔澂詩」

安田 きよ子（清子）

鋒先を紙につきさしながら、ゆったりと丁寧な運筆で充実感があります。潤筆から渴筆への変化も自然で山場の渴筆が効果的な作品です。

○特選（草津商工会議所会頭賞）

「学圃贈鄧生」

長谷川 久枝（桂園）

横長の方形の文字を積み重ね、二から三字の文字群でリズムを出しています。文字造形を確実なものにしながらの丁寧な筆運びで安定感ある作品です。

写真

(審査員) 川 岸 じ ろ う

○総評

今回の草津市展を観て、全体的に写真の技術のすばらしい作品が多く出展されており、写真文化の向上が感じられました。また、作品も多方面からの視点が集まり、観ごたえのある作品がたくさんありました。

今後とも写真活動を通じて、楽しい写真ライフを楽しんでください。

○市展賞

「影法師」

吉村 英光

歩く黒い男の後姿を見事に切り撮った作品で、デジタル処理も美しく、男の人生が詰まった作品となりました。今回の市展賞にふさわしい作品です。

○特選

「窓際のショパン」 山田 つとむ

窓際に京都タワーの写り込みがあり、下にキーボードが入ったモノクロの作品で、タイトルのショパンの名曲が流れてくるようなイメージが良いです。

○特選（草津美術協会会長賞）

「始まるぞ〜」

大西 峰代

勝手神社の神事の一コマです。変装した2人の男が手作りの馬を持って小走りに走る様子をうまく切り撮っています。

神事の内容を示す旗を上手に画面に入れたことが成功しました。

○特選（産経新聞社賞）

「襖」

田中 博文

滝に打たれる男の笑う顔が印象的です。滝に打たれると真顔になりますが、笑って楽しんでいるようにも見えます。微笑ましいひと時です。

○特選（草津ロータリークラブ会長賞）

「街角」

中村 友美

ショップの店先に置かれたウエスタンの男の看板が本物そっくりに見えます。後ろのドレスとの対比も良く、素敵な街角スナップになりました。

○特選（BBC びわ湖放送賞）

「群舞」

寺尾 幹男

鳥が群れて飛ぶ様子をうまく切り撮っています。画面構成も良く、鳥のディテールがすばらしく見ごたえのある作品になりました。

○特選（NHK 大津放送局長賞）

「祭りの子役」

青木 宏樹

片目の男の子の顔が何とも言えない素敵な表情です。ちょっところばゆい感じがよく出ています。光の捉え方も良く、ナイスショットでした。

○特選（草津市国際交流協会会長賞）

「祈り」

房安 幸夫

木間から見た地藏さんの群れを良い視点から撮影しましたね。構図も良く、プリントも美しい作品です。トンネルから見たような写し方が成功しました。

イラスト

(審査員) 上原 結子

○総評

特別企画展として新たにイラスト部門が設けられ、素敵な作品がそろいました。軽やかな風を感じます。どの作品も楽しみながら描かれたことが伝わってきます。

今後さらに多くの素晴らしい作品と出会えるのを期待しています。

○優秀賞

「Flower picking」 山田 零奈

繊細なラインにとっても心惹かれました。絵の具の使い方も秀逸です。そして空間の使い方が素晴らしく、ぬけ感のある構図がとても良いと思います。子ども達の動きや恐竜達の優しいまなざしが、見ている人をあたたかい気持ちにさせてくれる作品です。

草津市民憲章

私たち草津市民は

- 一、古い歴史にとけあった新しい文化をつくり、
住みよいまちをきずくためにあたたかい心
を持ちあって、ともにあすへの歩みを進めましょう。
 - 一、豊かな生産に努めましょう。
 - 一、高い教養を伸ばしましょう。
 - 一、明るい環境を整えましょう。
 - 一、良い風習を育てましょう。
-

